

平成 30 年度埼玉県オハイオ州スカラシップ
機械工学インターンシップコース 10 月レポート
「寒すぎる秋」

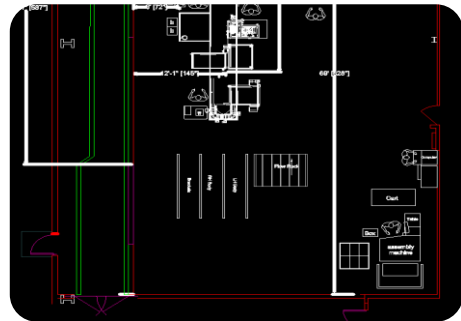
江原 猛

Layout

10 月に入りアセンブリのラインが忙しくなりました。新しいアセンブリのラインができるということでその手伝いをしていました。新しい機器の運搬や設置、スペースの確保などやらなければいけないことはたくさんありました。私たちは一部アセンブリのラインの場所を変更する際に、より効率の良い機器のレイアウトの提示を任されました。2D の CAD を使わずはそれぞれの機器を実寸で図面に起こしました。その後、通路や作業のスペース、作業のし易さなどを考慮しながら複数のレイアウトを検討、報告しました。



新しいラインの設置場所



提案したレイアウト例

Fall Break

中間テストが終わると秋休みが始まりました。交換留学生の中には飛行機を使って遠出する人もいましたが、私はインターンシップや他の用事があったため近場で秋休みを満喫しました。まずは、コーン迷路です。名前の通りトウモロコシ畑の一部のみを切り取って作られる迷路のことです。地図があったので意外と迷うことなくゴール地点まで行くことができましたが、紙の上以外での迷路は初めてですし、トウモロコシも自分の身長より高かったため子供のようにはしゃぎました(笑)



迷路の入り口



キャンプ場にて焚火をしながら

次にキャンプです。フィンドレー大学から車で二時間ほどのキャンプ場にて 8 人、一泊二日のキャンプをしました。この時期は気温がとても低く夜は凍えないか心配でしたが、一つのテントに 8 人で寝たためテントの中はかなり暖かくアメリカンサイズを実感したといった感じでした。

Halloween

アメリカで忘れてはいけないイベントの一つがハロウィンです。皆さんご存知のようにハロウィンは10月31日ですが、10月に入る前からお店にカボチャが陳列され始めました。どれも日本では見られないほどの大きさに圧巻の一言に尽きます。その傍らにはカボチャを削るためのツールなども売られていました。また、ハロウィンが近づくとパンプキンカービングというカボチャに彫刻を施すイベントが大学の周りで開かれました。ナイフや小さいこぎりのようなものでヘタの部分に穴をあけてからスプーンで中身を取り出します。その後で顔となる部分をくり抜きました。複雑な形を作っている人もいましたが安定のジャックオーランタンにしました。



パンプキンカービングにて



お店に並ぶ巨大パンプキン